



2020年10月30日

各位

会社名 株式会社 サンリオ  
代表者名 の 代表取締役 辻 朋 邦  
役 職 氏 名 社 長  
(コード番号 8136 東証第1部)  
問 合 せ 先 常務取締役 岸村 治良  
電 話 番 号 03 (3779) 8058

### 通期連結業績予想及び配当予想に関するお知らせ

2020年6月12日に公表いたしました「2020年3月期決算短信[日本基準] (連結)」におきまして、未定としておりました2021年3月期の通期連結業績予想及び配当予想を下記の通りといたしましたのでお知らせいたします。

#### 1. 当期の連結業績予想について

##### (1) 2021年3月期通期連結業績予想数値 (2020年4月1日から2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	—	—	—	—	—
今回発表予想 (B)	39,700	△4,600	△3,700	△4,600	△54.81
増減額 (B-A)	—	—	—	—	—
差額率 (%)	—	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	55,261	2,106	3,274	191	2.26

##### (2) 業績予想の理由

新型コロナウイルス感染症拡大による景況感の悪化に見舞われ、足元では順次経済活動の再開が進んだものの、先行き不透明な極めて厳しい環境となっています。国内のテーマパークにつきましては、大分県のハーモニーランドは6月8日に、東京都多摩市のサンリオピューロランドは7月13日の再開となりましたが、再開後も、台風の影響による臨時休園や、入園者数の制限により大幅な入園者数減となっております。また、海外では、国内以上に新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、新規契約やEC事業が拡大してきましたが、特にアパレル等の商品化権ライセンスは依然として厳しい状況が続いております。

新型コロナウイルス感染症の拡大が当社グループに与える影響について、適正かつ合理的な算定が困難であることから業績予想を未定としておりましたが、これらの状況を踏まえつつ、今後、感染症が収束に向かうと仮定し、経済活動も徐々に回復軌道に乗ることを前提として業績予想を公表するものです。

##### (注記事項)

上記記載の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

## 2. 配当予想について

### (1) 2021年3月期配当予想

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回発表（予想）	—	0.00	—	(※) 0.00	0.00
前期実績 (2020年3月期)	—	15.00	—	20.00	35.00

(注) 2020年3月期期末配当の内訳 普通配当 15円00銭 記念配当 5円00銭（創立60周年）

### (2) 配当予想の理由

当社は株主に対する利益還元を経営の重要事項と考えています。即ち、安定的な配当を実施することを前提に、さらに余裕がある場合は連結業績に応じて上乘せすることを基本方針としています。しかしながら、当期につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、配当予想につきましても未定としておりましたが、新型コロナウイルス感染症の影響による業績悪化の見込を考慮し、誠に遺憾ながら(※)現時点では無配の予想とさせていただきます。厳しい環境下ではございますが、今後期末に配当を行わせていただくことを目標に、収支改善に努力してまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以 上